

VissQ SU501

有線LAN地震計[センサ部]



SU501[センサ部]は、[記録部]と組み合わせて使用する製品です。

微小振動計測にも対応した高性能な地震計センサ

SU501はサーボ型加速度センサ^{※1}を内蔵した高精度・広帯域における大加速度計測が可能な地震計のセンサ部です。[記録部] (別売) とシステム構築することで、建物の振動計測・解析が可能となります。また、SU201[センサ部]との互換性を維持しているため、システムの組み合わせやアップグレードが容易です。

特長

▶ 高分解能サーボ型加速度センサを3個(X・Y・Z)内蔵

SU201では、ノイズに隠れて見えなかった微小な振動まで計測が可能です。(ノイズレベルはSU201の1/10以下)

▶ 大加速度計測[±4G(オフセット1G含む)]が可能

SU201では±1.5Gに対して、本加速度センサSU501では±4Gまで計測することができます。

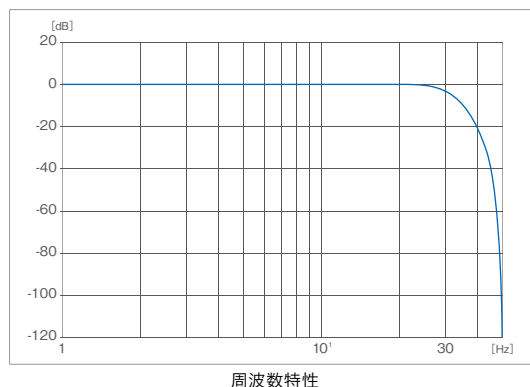
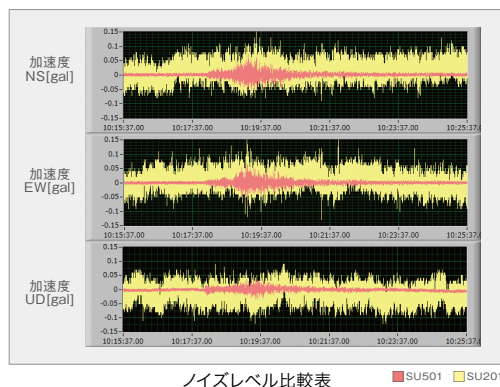
▶ SU201の基本機能・互換性を維持^{※2}

LANによるデータ通信・PoE受電機能^{※3}により、LANケーブル1本で設置が可能です。また、SU201と同寸法なので設置時の互換性にも優れています。

※1 東京計器株式会社製のサーボ加速度計を使用

※2 SU501はカスケード接続に対応していません

※3 PoE (Power over Ethernet) Ethernetの配線ケーブル (カテゴリ5以上のツイストペアケーブル) を利用して電力を供給する技術 (IEEE802.3af規格)



▼主な仕様

センサ部 SU501		
センサ	サーボ型加速度センサ	
周波数範囲	DC～30Hz	
チャンネル数	3チャンネル(水平2成分、鉛直1成分)	
A/Dコンバータ	デルタシグマ型 24ビットA/Dコンバータ	
測定レンジ	±4G(オフセット1G含む)	
測定インターバル	10msec	
分解能	0.0006gal(水平/鉛直)	
通信プロトコル	HTTP・NTPクライアント	
通信インターフェイス	100BASE-TX 適合コネクタ:RJ45コネクタ 適合ケーブル:Ethernet UTPカテゴリ5以上の8芯ケーブル(最大100m)	
電 源	PoE給電対応スイッチによる電源供給 (IEEE802.3af Power over Ethernet規格の給電側(PSE[Power Sourcing Equipment]))に準拠するもの、給電タイプBを推奨)	
消費電力	3.2W	
動作環境	温 度	-10～+50℃
	湿 度	20～80%Rh(結露しないこと)
寸法・重量	140×140×58mm・約800g	
防水性	なし	
価 格	オープン	

※ 天井取り付け金具等のオプション品もあります。

※ 推奨PoE HUB: BUFFALO社製BS-POE-2008MR(給電タイプB)

※ 計測に絶対時刻の精度が必要な場合には、別途NTPサーバが必要です。

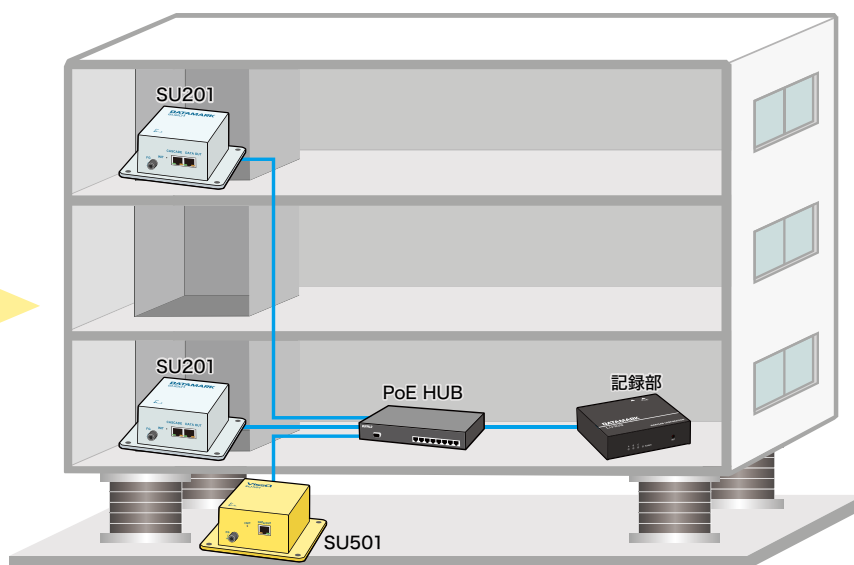
※ SU501は地震計のセンサ部になりますので、システム構築には[記録部]が必要になります。

▼標準付属品

CD-R (ユーザーズマニュアル)、保証書

▼システム構成例

建物基礎にSU501、建物内部にSU201を組み合わせることで、コストと性能のバランスを考えた建物計測システムの構築が可能になります。



※図は概要を示すため、省略して描かれています。

ご不明点・ご質問は担当営業またはサポートにお問い合わせください。

注)本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。

※ VissQは白山工業株式会社の登録商標です。BUFFALOは、株式会社バッファローの商標です。その他の商標、登録商標は各所有者に帰属します。

※ このカタログに記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。

※ このカタログの記載内容は2022年12月12日現在のものです。

白山工業株式会社

〒183-0023 東京都府中市宮町1-40 KDX府中ビル8F

TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096

URL: <https://www.hakusan.co.jp/>

E-mail: support@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…